

1 請願審議概況

今国会に紹介提出された請願は、1,459件（206種類）であり、このうち件数の多かったものは、「業者婦人の地位向上と支援施策の充実に関する請願」62件、「業者婦人の地位向上と税制の充実に関する請願」60件、「業者婦人の地位向上と国民健康保険の充実に関する請願」60件、「消費税率の引上げ・大衆増税反対に関する請願」54件、「医療にまわすお金を増やし、保険で良い歯科医療を実現することに関する請願」49件などであった。また、テロ対策特別措置法の期限延長・新法制定に関連した請願は16種類77件が紹介提出された。

各委員会の付託件数は、内閣12件、総務22件、法務121件、外交防衛133件、財政金融306件、文教科学135件、厚生労働562件、農林水産1件、経済産業68件、国土交通12件、環境15件、議院運営72件であった。

請願者の総数は797万1,280人に上っている。

請願書の紹介提出期限については、当初平成19年10月26日の議院運営委員会理事会において会期終了日の8日前の11月2日までと決定されたが、11月9日の衆・本会議において35日間の会期延長が議決されたため、受理を再開した。延長後の紹介提出期限については、11月29日の議院運営委員会理事会において会期終了日の8日前の12月7日までと決定されたが、12月14日の衆・本会議においてさらに31日間の会期延長が議決されたため、受理を再開した。再延長後の紹介提出期限については、12月25日の議院運営委員会理事会において会期終了日の7日前の平成20年1月8日までと決定された。

1月15日、各委員会において請願の審査が行われ、4委員会において158件（17種類）の請願が採択すべきものと決定された。次いで同日の本会議において「ILOパートタイム労働条約（第百七十五号）の批准に関する請願」外157件が採択され、即日これを内閣に送付した。

今国会における請願採択率（採択件数／付託件数）は10.8%であり、種類別による採択率（採択数／付託数）は8.3%であった。